

HANAGOCORO

はなみどろ

宇都宮市花と緑の
まちづくり推進協議会だよりー

題字：佐藤栄一

2019 Vol.38

夏号
SUMMER

ヒマワリ

写真提供：宇都宮メディア・アーツ専門学校

特集

- ・ビオトープを作ってみよう♪
- ・ちょいグリーン
- ・令和元年度上半期 協議会活動報告

発行：宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会
〒320-8540

栃木県宇都宮市旭1-1-5（宇都宮市都市整備部景観みどり課内）

花緑協議会ホームページURL <http://www.utsunomiya-hanamidori.jp>



ビオトープを作ってみよう♪

ビオトープとは、ギリシャ語の「bios(生物)」と「topos(場所)」の合成語で、生物が自然な状態で生息している空間のことを表しています。

準備品

- ・苔
- ・水辺の植物数種
- ・メダカなど水棲動物
- ・吸水性スポンジ (アクアフォーム)
- ・土 (クリエイトソイル)
- ・流木

手順

- ① 器の最下段に土を敷き、その上に砂利を敷き詰めます。
- ② 器の背面に給水スポンジを貼り付け、スポンジ表面にクリエイトソイルを塗り、その上に苔を貼り付けます。
- ③ ②の上に、水辺の植物各種と流木を配置していきます。
- ④ 水と水棲動物を入れて完成！

紫色の葉は、レックスベゴニア。

流木はホームセンターにて1,000円ほどで購入できます。煮沸消毒をします。

小さいシダやツルクサなど湿気を好む植物がおススメです。雑草でも十分楽しめるそうです。

メダカ用の土を最下段に、その上に砂利を敷き詰めます。

薄い青紫色の花を付けているのは、イワタバコ。薄暗いコンクリートの壁面によく生えているそうです。

エアープンプは入れません。生物の二酸化炭素を植物の酸素で浄化するため、換水の必要はありません。

ビオトープ用の器は今回使用のものは5,000円。高いので、平たい丸型の水槽を使うのもよいかもしれません。

スポンジ

上から見るとこのような感じです。

ビオトープの醍醐味、生物(メダカ)とのコラボレーションです。

後ろ側です。吸水性スポンジ1,000円ほど。スポンジに穴を開けて、その穴に植物を差し込みます。クリエイトソイル(10,500円)に、水を加えて練り、スポンジに塗り付けます。そこに水辺から取ってきた苔を貼り付けます。

今回御協力いただいたのは・・・

「Gardenうさぎ」

宇都宮市長岡町1207-7



まちの素敵な 緑のスポット

ちょいグリーン

皆さんからの情報をお待ちしております。情報は事務局まで！



今回は、南大通りと宇商前通りの交差点のすぐ北に位置する化粧品卸売店、「株式会社ノエビア下野販社」さんをご紹介します。こちらのお店はノエビア化粧品の卸売店で、大貫さんご姉妹が経営されています。主に大貫販社長(妹さん)にお話を伺いました。

まずはノエビアさんの会社全体としての話ですが、ノエビア化粧品は植物エキスを_using_しています。ノエビアさんでは、この自然からの恵みに感謝の気持ちを表しており、20年以上前から、化粧品容器を活用したエコプラント(植栽に使うもの)へのリサイクルを行っているとのこと。



ドライフラワー

店頭に掲げてある「Café NOEVIR」の文字。このCaféは喫茶店の意味ではなく、「集う」という意味があるそうで、化粧品のお試し会を催しているものだそうです。これに関連しているのが、店内に掛かっている、「パーソナルカラー」と呼ばれる色のタイプ別に分かれた布です。来られた方のタイプを分析して、その方に合う色のタイプを選んでくれるそうです。お話し会の形式にすることで、お店の方が一方的に勧めるだけでなく、一緒に来られた周りの方からも「似合う」と言ってもらえることで、参加者がよりよく楽しめるそうです。



アサガオの前はノースポールとパンジーが植えてありました



パーソナルカラーの色

お店の横にある植え込みには、季節が移ろうごとに、植栽を変えていらっしゃるとのこと。お花を介して道行く方々との会話が生まれ、今年も、梅雨に入

る前の時期に、「今年はいつアサガオを植えるんですか?」との声に後押しされてアサガオを植栽したそうです。お花の力はすごいですね。

過去に琉球アサガオを植えた際は、建物の3階まで伸びるくらいの高さになり、また朝だけでなく昼時まで咲いており、開花期間も長く、非常に評判が良かったとのこと。管理は大変ですが、大貫販社長からは、今回の取材を受けていただいたことをきっかけに、「また、来年以降は植えてみますよ」とうれしいお言葉をいただきましたので、楽しみです。



容器リサイクルのボックス(右上)



化粧瓶に差した草花



今年のアサガオ

実したご様子で楽しくお店を切り盛りされています。ノエビア化粧品はナチュラルメイクがお好きな方、匂いの強くない化粧品をお好みの方に向いているそうなので、そういった女性の方はぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。

取材協力

「株式会社ノエビア下野販社」

宇都宮市中央5-9-5



まちなかハンギングバスケット大作戦 を実施しました!



令和元年6月8日(土)、栃木県立宇都宮白楊高等学校と宇都宮市緑化ボランティアのご協力をいただきながら、オリオンスクエアにて「まちなかハンギングバスケット大作戦」を実施しました。



昨年度からスリット式で側面もボリューム感のあるバスケットに変更しましたが、今年度は花も濃いピンクと薄いピンクのペゴニアと目に鮮やかなものになりました。ペゴニアは生命力が強く、日照の少ないこの梅雨の気候の中でも、元気な状態が保たれております。ヘデラも使用し、ひらひらした葉が華やかさを演出してくれています。



令和元年度上半期 協議会活動報告

花緑協議会はまちなかを花や緑で彩る活動に力を入れてきました。その活動の一部を紹介します。

シンボルロード「まちなか花壇」を 中央小学校の児童が植栽しました!



令和元年6月21日(金)、シンボルロード沿いのJAうつのみや、栃木信用金庫前にある「まちなか花壇」の植栽を行いました。昨年に引き続き市立中央小学校5年生の児童に協力をいただき、色や大きさの様々なジニアを植栽しました。

児童の皆さんは小学生とは思えない自発的で積極的な行動でした。「何か他にやることはありませんか?」と社会人顔負けの様子で手際良く植栽から後片付けまでをこなしていました。



もりのめぐみツアーを実施しました!

令和元年7月21日(日)、篠井町の子どもの森公園冒険活動センターにて、「もりのめぐみツアー」を実施しました。午前中は参加者親子でカレーとナンのかまど調理です。自分たちで作った料理に舌鼓を打ちました。

お昼を食べ終わり、午後は自然体験学習として、森の中の人工物を探し当てる「カモフラージュ」などのネイチャーゲームを行いました。最初は無関心に見えた子どもたちが、自然観察指導員さんの楽しいお話や、ゲームを通して自然の大切さを学ぶことができ、表情もどんどん豊かになっていきました。

淡い霧雨になる時もありましたが、何とか天候ももち、有意義な一日となりました。





園芸研究家

山さんの花コラム

テーマ

トルコギキョウ



生まれはアメリカ、育ちは日本であるにも関わらず、名前は外来という意味を込めているのか、関係のないトルコの花。おまけにリンドウ科なのにギキョウという名前になっている。なんとも奇妙な存在です。

原種は、アメリカ南西部からメキシコ、中米にかけて自生しているらしく、範囲が広いことから草丈や紫の花色にも変異がみられるようです。日本への渡来は昭和10

年代といわれ、長野県の有志が改良を始めたのですが、花としての魅力と変異に興味をもって、どこから来た何者かも知らずに改良を始めたものか、それとも十分承知の上で、改良の競争相手が生まれないよう、特に変異を探し易い原産地のアメリカに気付かれないよう奇妙な名前をつけていたのか興味のあるところですが、解答の記録は見つかりません。いずれにしても、トルコギキョウは正式な和名になっています。

私の試作経験は昭和30年代の後半で、既に数品種の種が発売されていましたが、当時の栽培設備と経験不足では、苗の育ち、揃いも極めて悪く切り花生産に使用するには縁遠い存在でした。

その後の改良の成果は目覚ましく、花色の変化はもちろん日本の気候でも栽培し易くなるなど、すでに世界的な切り花の種類になっています。花壇で見られるほどにはなっていませんが、園芸店にポット苗が出ることもあります。日本の雨と湿度は好まないことを前提に管理してください。

山さんご紹介

山中昭雄氏
園芸研究家。宇都宮市在住。



日時：令和元年10月12日（土） 午前10時～

会場：宇都宮城址公園

主催：宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会

今年も宇都宮城址公園が花と笑顔でいっぱいになる一日がやってきます！

美しい作品が集まる「寄せ植えコンテスト」や色とりどりの花々でお迎えます。

また、苗木・花苗の無料配布や特設ステージでのパフォーマンス、物販・フードコーナーなどもあります。ご家族お揃いでお越しください！

（寄せ植えコンテストの詳細は広報うつのみや9月号をご覧ください）

ロゴデザイン：宇都宮メディア・アーツ専門学校 ビジュアルデザイン科1年 中山 祐依さん

花緑協議会 会員紹介 第33回 中今泉1丁目公園愛護会

みんなで公園をきれいにしよう

中今泉1丁目公園(約3000㎡)は、今泉町九丁目自治会(中今泉1丁目～3丁目地内)の中ほどにある公園です。例年、八坂神社の天王祭神輿渡御のときの九丁目会所になる場所です。公園内には子ども用のすべり台や砂場、大人や高齢者向けの体力向上遊具のほか、屋根付き休憩所やベンチ等が設置されていてとても快適です。公園の近隣には高層マンションやアパート・住宅が立ち並び、子育て世



代も多いことから、休日には小さな子どもを遊ばせる親子連れの姿をよく見かけます。

中今泉1丁目公園愛護会は平成28年4月に、公園をいつでもきれいに安心して利用できるよう、今泉町九丁目自治会が主体となり設立しました。活動は、全市一斉清掃日を中心に年4回の草刈り清掃及び、つばめ子ども会による年2回(春・秋)の花壇への花の植栽です。清掃日時は、「クリーン大作戦」と銘打った町内回覧を廻すことで、役員や組長(班長)さん、近所の人が集まって来てくれます。みんなで汗を流して公園をきれいにすることで、ご近所さんの知り合いが出来たり、地域活動に興味を持ってくれる方も増えてきました。今後もみんなで公園をきれいにしながら、地域のぎずなを深めていきたいと思います。



夏号 花緑クイズ

正解者5名の方に「2,000円分の花と緑のギフト券」をプレゼント。奮ってご応募ください!(応募者多数の場合は抽選)

間違いの数はいくつあるでしょうか?

① 3つ ② 4つ ③ 5つ

応募方法: ①クイズの答え、②住所、③氏名、④電話番号、⑤「花ごころ」を読んだ感想をご記入の上、〒320-8540 宇都宮市役所景観みどり課内 花緑協議会事務局」あてに、ハガキ、FAX、Eメールでお送りください。令和元年11月末日締め切り。

※当選者発表は、発送をもって代えさせていただきます。



クイズ制作者: 宇都宮メディア・アーツ専門学校 まんがアート科1年 増淵 優利愛さん

花緑情報カレンダー

8 月

花いっぱい協賛事業(秋の部)申込み受付を開始します!



9 月

9月7日(土) まちなかハンギングバスケット大作戦

作製したハンギングバスケットは、中心市街地の主要道路に飾ります!



10 月

10月12日(土) 花と緑のフェスティバル うつのみや2019

5ページをご覧ください。



11 月

11月上旬 もりのめぐみツアー

自然体験を通して、親子で緑の大切さについて学びましょう!



編集後記

最高気温も昨年より数字の上では若干涼しそうな感じはするのですが、暑く厳しい日が続きますね。シンボルロードのハンギングバスケットのペゴニアが元気そうで羨ましい! (たか)

通勤途中の道端、カーブミラーの跡地?の中に緑が生えていました。植物は逞しいですね。実物見ないと伝わりづらいですね。 (しの)

年々、夏のガラガラ感が増している気がします。暑くなるにつれて庭に植えたハーブや野菜、木々等がぐんぐん成長して活気づいていく様子は圧巻ですね。 (さと)

今年は梅雨が長かった分、夏が短いかもしれませんね。セミの寿命が例年より短くなってしまわないか気がかりです。 (おぐ)

まちも、心も、花いっぱい! 花緑協議会会員募集中 事務局まで

会員数

150団体
250個人

(令和元年7月末現在)

会員特典

- ① まちを彩るための花苗の提供を受けられます。
- ② フェスティバルへのブース出展や、視察研修会などに参加できます。
- ③ 花いっぱいの緑化活動への助成が受けられます。
- ④ 会報誌など、各種情報の提供を受けられます。

年会費

団体会員⇒ 3,000円 個人会員⇒ 1,000円

問い合わせ先

〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1-1-5
宇都宮市都市整備部景観みどり課内

宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会事務局

TEL 028-632-2593

FAX 028-632-5219

Eメール: info@utsunomiya-hanamidori.jp

土・日・祝を除く
8:30~17:15